

公益社団法人埼玉県理学療法士会 平成 29 年度 第 1 回拡大理事会議事録

1. 日時：平成 29 年 5 月 16 日（火）19：00～21：30
2. 場所：大宮ソニックシティ 602 会議室
3. 出席理事：清宮清美，岡持利亘，望月久，原和彦，渡邊雅恵，水田宗達，本宮光信
矢野秀典，細井俊希，河合麻美，杉浦恵介，桑原慶太，横山浩康，南本浩之
出席幹事：田尻和行
出席部長・委員長・エリア長：知久逸平，西尾尚倫，渡辺孝弘，瀧上彰浩，山崎大，
宮田淳子，茄子川知浩，小川由美子，田口孝行，遠藤浩士，
中俣修，加藤研太郎，池田渡，深澤孝明，原田慎一，吉田優，
海老澤玲，阿久澤直樹，古澤浩生，櫻場勝，吉川貴矩，山浦徹志，
河井剛，若松久高，飛田英樹，大沼貴広山田義憲，渡邊賢治，
須藤京子

出席部員：西岡幸哉，清水恭兵，鈴木智寛，小野田翔太（書記）

欠席者：前園徹，石田泰樹，國澤洋介，鈴木昭広，丸山薫，新井武志，北村直也，小峰隆弘
松野隆史，加藤太郎，黒川哲也，原嶋創，今野登，川崎新太郎，藤田博暁，工藤昌弘

《計画外審議》

【事務局】

①審議事項

『新入会予定者の研修会参加条件について』

【提出内容】

新入会予定の方が埼玉県理学療法士会主催の研修会に参加するにあたり会員として参加できる条件を以下の通りに変更することを提案させて頂きたい。

【現状】

すでに入会手続きをされている方、または 9 月 30 日までに入会手続きをする見込みの方のみ無料参加可

【変更案】

入会手続きが完了し会員番号をもっている方

【提案理由】

新入会の手続きをすると 2 週間程度で会員番号が発行されるようになったため。

②審議経過

栗原：会員に常にわかるようにすべきでないか。

清宮：研修会申し込みのところには明記されているのではないか。

水田：常にわかるようになっていた方がよいか。

水田：ホームページに載せるようにする。

③決定事項

承認

事務局・庶務部

①審議事項

『理事会提出議題書式変更・サイボウズ運用変更 について』

【提出内容】

・理事会提出議題書式変更について

現在、サイボウズ審議が多くなり、審議に使用された資料や審議過程、審議結果、事業実施後の報告などがサイボウズ内に散在するような状況となっている。そのため、今年度以降は出された審議事項に関する資料やその審議に対する意見などを事務室にて管理し、実施後の事業報告とともに保管していくことを考えている。そこで添付した新しい書式にて、今後議題提出していただきたいと考えている。

・サイボウズの運用変更について

事業計画と事業報告を一対一対応で確認するために、事業報告についてはサイボウズ審議にて立てていただいたスレッドにコメントで添付する形で報告して頂きたい。

②決定事項

承認

【第 26 回埼玉県理学療法学会 学会長】

①審議事項

『抄録集の電子化について』

本学会では抄録集を関係機関への配布用に 200 冊は印刷するが、電子化し各自でダウンロードして頂く事を検討している。

✓ 理由① 経費削減（前回比）

25回学会 4,500 部 839,322 円

26回学会 200 部 498,960 円（税込）

※抄録作成以外に参加及び演題登録のシステムも含まれております。詳細は内訳をご参照ください

内訳：①頁組制作料、②印刷および製本料、③電子抄録（PDF）

④事前参加登録システム、⑤演題登録システム、⑥演題査読システム

✓ 理由② 利便性

スマートフォンやタブレットの使用者の増大によりペーパーレスでの学習が一般化しつつある。

持ち運び及び読み易さ等は賛否両論あるが、自宅や職場で抄録集を読むのには差し支えないと判断している。更に学会会場で抄録集を確認する頻度や、必要な箇所のみ印刷して持ち運び出来る事を考慮すれば、電子化の利点に分があると判断している。

✓ 理由③ システムの利用

システムを格安で利用することができるため、参加登録、演題登録、査読管理等の作業が一元化でき、作業効率、作業に要する費用（会議費、人件費、旅費）の一部軽減につながります

依頼業者

株式会社 セカンド（熊本県中央区水前寺 4-39-11）<https://secand.jp/>

【実績-関連団体-】

第 22 回・21 回・18 回千葉県理学療法士学会

第 32 回・31 回神奈川県理学療法士学会 他，多数

②審議経過

清宮：事前だけ値下げし，当日はそのままの料金というのはどうか。

渡邊：費用が削減された分を参加費に当てるということでよいか。

清宮：安くなれば事前登録が増えるのではないかと。

渡邊：参加費が下がれば参加者数の増加にもつながるのではないかと考えており検討していきたい。また，金額をどの程度下げるかご検討いただきたい。

清宮：参加費の値下げは望ましいか。

栗原：値下げせず，浮いた金額分はどのような扱いになるか。収入になるのか。

清宮：元々の支出額が収入額を上回っているので，支出が下がるだけの結果になる。

清宮：公益法人なので収入が上回るのは良くない。

原：浮いた分にて内容を良くする方が良いのではないかと。

清宮：当会は黒字計算している為，学会で利益が増えても増えなくてもどちらでも構わない。参加費が下がれば参加者も増えると学会側は考えているが，その辺はどうか。

矢野：学会側として，できるだけ多く参加者を募りたい。また，参加者が増えてもスタッフの手間が軽減できるというメリットも考えられる。

南本：事業計画については理事会で承認されており，会費は 3000 円とし収入の見込みを予算の在り方となっている。その中で電子化案が計画外審議に本件が上がっているが，事業計画として理事会で承認されている元々の会費 3000 円で現行することが望ましいのではないかと。予算も見直すとなると計画が行き来する可能性がある。電子化のアイデアは良いと思うので，参加費削減は翌年度以降が良いのでは。

清宮：会員の参加費を規定し，おおよその参加人数を見込んでの予算と，会費収入としての予算案を提出している。参加費を軽減し，参加人数が増え，総会費収入が元の予算案と同じであれば問題はない。

南本：お金のことだけではなくて，大会長から会費×参加人数で収入予算が事業計画として出ている。

清宮：例年の参加者を見込みながら参加費×会費で決算を出している。参加費を下げて参加人数が増えればよいが。

南本：1000 人で計算しているため，収入が減少するのは当たり前かと思う。

清宮：当日参加については，予算案は 3000 円となっているが，4000 円へ変更で良いのか。

清宮：予算案を再度提示して検討したい。

渡邊：総額は前年度より支出が多いが，学会に来られるサービス拡大へ転化させたい。抄録電子化に伴った値下げ分でどうこうではない。

③決定事項

抄録集の電子化については承認

参加費の値下げについては大会長にて再検討し予算案を提示して頂く。

①審議事項

『ナイトセミナーの実施について』

【企画内容】

講師の許可の下、基調講演及び特別講演を録画しビデオ上映をする予定である。学会終了後に小ホールと国際会議室にて上映を実施する事を検討している。

以上に加え、持ち込みの追加資料で、学会長より事前にナイトセミナー案について挙げられた「懇親会と被るのは問題ではないか」、「e-ラーニングで視聴できるようにしてはどうか」の質問についてのプラン1-4の回答があった。

②審議経過

南本：参加者の対象者が違うという内容が把握できない。懇親会には力を入れている為、その企画と被るのはどうか

渡邊：懇親会への参加者が増える為の方法を提案している。恐らく、ナイトセミナーの参加者は50-100名程度を予想している。映像の権利は講師の先生に許可は頂いている。ホームビデオで撮影したものを上映する。

清宮：どこの部屋で行うのか。

渡邊：小ホールと大ホールを予定している。

清宮：懇親会は。

渡邊：懇親会は市民ホールを予定している。

南本：同時にやるのか。

清宮：ナイトセミナー2つと懇親会の3つを同時に開催する。参加者が分散するのでは。

原：ナイトセミナーを2つにした理由は。

渡邊：講師の両者は非常に御高名な方でどちらの内容も聴講できないかという参加者は多いのではないかと考えている。今、想定していることは、勤務等の都合で講演を聞けなかった方に向けてナイトセミナーで学習してもらうことで、サービスの向上も含めている。

栗原：午後から来る方、夕方から来る方への配慮はどうか。午前中の講演のみをやるという案でも良いのではないか。

滝上：発表演者が分散するのでは。ホールの移動が遠く、場所がわからなくなるということもあるのではないか。

渡邊：移動の誘導をしっかりとできるよう準備をしていきたい。

清宮：2本同時の開催は参加者の分散が予測され危険でないか。また、夜間の大ホールは使用せず早めに閉鎖してもよいのでは。アンケートとってみたら。

渡邊：ホームページを間もなく公開したい。プログラムも公開したい。

清宮：アンケートはウェブで可能か。

原田：可能である。

清宮：見込みで入りそうな人数は50名程度。

原田：ナイトセミナーのみの参加者の参加費は徴収するのか。

渡邊：徴収する。

原田：ポイントは付与されるのか。

渡邊：そこは確認ができていない。

矢野：ポイントは付与できないと思う。

清宮：学会に参加という形にはなるが。

渡邊：例えば参加費は徴収しないという形も検討が必要か。

③決定事項

継続審議事項。ナイトセミナーについて、どの程度の要望があるのかを調査し、費用や開催方法を再検討する。

【職能局】

①審議事項

『2017年7月9日介護予防全国一斉イベントについて』

岡持職能局長より以下の提示があった。

- ・協会の意向に沿う形で、2017年7月9日に新たに介護予防イベントを企画すべきか
- ・7月6日～12日、17日に行われる県内事業の中で地域住民と協働する形のイベントができるか
- ・今回は、一斉イベントの開催を見送り、協会の意向を汲んだ形で、現在進めている埼玉県との協働事業に組み込んでいくか。

②審議経過

清宮：7月9日の企画は何か考えているのか。

岡持：今のところない。

阿久澤：PT週間とも時期が重なるが、新たに7月9日に開催すべきかの確認ができれば。

河合：ふじみ野ららぽーとにて7月1日（土）にフェスタあり。夏休みの関係上、会場確保はこの日ではないと難しい。

阿久澤：住民が主体となってやるような企画が良い。協働が進んでいない県がこの企画の対象となるようなので、埼玉県に関しては該当しないと考えている。地域リハ研修会にて住民と共働するという形で協会に提案するのが無難ではないか

③決定事項

7月9日の事業について今回は辞退という形で報告。後ほど理事会にて結果を報告する。

①審議内容

『「全国地域リハビリテーション合同研修大会 埼玉 2017」への名義後援について』

岡持職能局長より持ち込み資料にて上記審議事項について説明があった。

②決定事項

承認

①審議事項

『平成 29 年度公益事業 補正（追加）予算について』

岡持職能局長より持ち込み資料を用いて上記審議事項の説明があった。

「介護予防全国一斉イベント」の依頼に伴い、特別プログラムで協力し、加えて特別プログラム実施費用として 1,100,000 円の増額が必要である。

②決定事項

承認

【事務局】

①審議事項

『平成 29 年度以降の事務員給与・賞与支給額』

水田事務局長より持ち込み資料にて上記審議事項について説明があった

・事務員の基本給があげられていない現状があり、2.667 ヶ月分の賞与支給での対応でどうか。

②決定事項

承認

【災害対策委員】

①審議事項

『災害対策委員会 委員長交代について』

望月副会長より持ち込み資料にて上記審議事項について説明があった。

・旧委員長 加藤太郎氏 ⇒ 新委員長 菊池裕美氏 へ交代

②決定事項

承認

【広報局】

①審議事項

『彩の国 ParTner・理学療法ニュース・Vol.3 内容について』

河合広報局長より持ち込み資料にて上記審議事項について説明があった。

②決定事項

承認

【職能局】

『平成 29 年度公益事業 補正（追加）予算について』

岡持職能局長より持ち込み資料を用いて上記審議事項の説明があった。

「介護予防全国一斉イベント」の依頼に伴い、特別プログラムで協力したい。加えて特別プログラム実施費用として 1,100,000 円の増額が必要である。

決定事項

承認

計画内容審議事項

【災害対策委員会】

①審議事項

『埼玉県リハビリテーション三団体主催災害リハビリテーション研修会について』

望月副会長より持ち込み資料にて上記審議事項について説明があった

- ・第 8 回 JIMTEF 災害医療研修ベーシックコース受講 平成 29 年 6 月 3 日-4 日 2 日間

受講者：菊池裕美氏，池田恵美氏

- ・埼玉県リハビリテーション三団体主催災害リハビリテーション研修会

平成 29 年 7 月 29 日（土） 定員 60 名 参加費：県土会員 無料/他県土会員 1000 円/非会員 5000 円

②決定事項

承認

《報告事項》

『埼玉県理学療法士会表彰規程について』

原理事より持ち込み資料にて上記報告事項について説明があった。

特別功労賞，功労賞，永年会員表彰，感謝状，学会賞について規程内容の提案があった。

『三役活動報告』

配布資料に沿って報告があった。

【事務局】

『サイボウズ審議』

配布資料に沿って説明があった。

《その他事項》

- ✓ 平成 28 年度事業報告

各局長または清宮会長より平成 29 年度定時総会資料に沿って報告があり承認された。詳細は平成 29 年度定時総会資料を参照。

✓ 平成 28 年度決算報告

本宮財務局長より平成 29 年度定時総会資料に沿って報告があり承認された。詳細は平成 29 年度定時総会資料を参照。

✓ 平成 28 年度監査報告

田尻理事より平成 29 年度定時総会資料に沿って報告があり承認された。詳細は平成 29 年度定時総会資料を参照。

【選挙報告】

水田事務局長より報告があった。

立候補者数は会長 1 名，理事 12 名，幹事 1 名

『事務局より 事務員の残業増加について』

直接事務に仕事を依頼している方がいる。事務員のルーチン業務に加え，一度事務局長に一報を入れることをお願いしたい。

会長 _____ 印

監事 _____ 印

監事 _____ 印